

きりつせいちょうせつしょうがい 起立性調節障害 をご存知ですか？

朝起き上が
れない



体がだるい
頭痛がする

立ちくらみ
がする

学校に
行けない



飯塚病院 漢方診療科では
これらの症状に対して
入院診療を行っています

対象患者さん

- ・小学生～高校生で
※学校へ行くことが難しい方
- ※自宅で生活リズムをととのえることが難しい方

起立性調節障害は、立ちくらみや失神、朝起き上がれない、体がだるい、頭痛などの症状を伴う、思春期（10～16歳）によく見られる自律神経機能不全の1つです。
軽症例を含めると、中学生の約10%が起立性調節障害と診断されていて、重症例では通常の日常生活を送ることが難しくなり、不登校につながるケースもあります。

入院診療の特徴

- ・症状にあわせた漢方薬の調整を行います
- ・夜間しっかりと睡眠をとるためにスマートフォンなどの使用制限を行います
- ・運動する時間を設けることで規則正しい生活リズムをととのえます
- ・院内学級で学習のサポートを行います

一日の流れ

7時 起きる 	8時 朝ごはん 	9時 運動 	10時 漢方薬 	11時 お勉強 	12時 昼ごはん 	14時 自由時間
15時 漢方薬 	16時 運動 	17時 自由時間 	18時 夜ごはん 	20時 漢方薬 	21時 寝る準備 	22時 寝る

受診について



漢方診療科の受診は完全予約制となっています。
平日の14-16時にお電話でご予約ください
(別途、紹介状が必要な場合もあります)

☎ 0948-22-3800(代表)



漢方診療科
外来受診ガイド